

型番 PTY-S890C(W)

持込修理

保証期間（本体）		お買い上げ日より 1 年間		
お買上げ日		西 暦 年 月 日		
お客様	ご住所	〒□□□-□□□□		
	ご芳名	様		
販売店	ご住所 店 名	TEL () — ⑤		

販売証明書と一緒に保管お願い致します。

この保証書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。お買上げ日から上記期間中故障が発生した場合は、本書をご提示のうえ、販売店または、ベルソスサポートセンターに修理をご依頼ください。

＜無料修理規定＞

- 取扱説明書や注意ラベルに従った正常な使用状況で故障した場合には、お買上げ販売店が無料修理いたします。
- 保証期間内の無料修理をお受けになる場合には、商品と本書をご持参のうえ、お買上げ販売店にご依頼ください。
- ご贈答品などで、本保証書に記入してあるお買上げ販売店にご依頼できない場合には、ベルソスサポートセンターにお問合せください。
- 保証期間内であっても次の場合には有料修理になります。
 - (イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
 - (ロ) お買上げ後の移動にともなう落下などによる故障及び損傷。
 - (ハ) 火災・地震・水害・落雷その他天災地変、公害や異常電圧による故障及び損傷。
 - (ニ) 本書のご提示がない場合。
 - (ホ) 本書のお買上げ日、お客様名、販売店名などの記入のない場合や字句を書き換えられた場合。
 - (ヘ) 一般家庭用以外（業務用の使用、車両、船舶への搭載）に使用された場合の故障及び損傷。

(ト) 消耗品を交換する場合。
(チ) 故障の原因が本製品以外の他社製品にある場合。

- 持込修理の対象商品を直接修理窓口へ送付した場合の送料などはお客様のご負担となります。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.

※ この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書を発行している発売元（保証責任者）又は、事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので保証期間経過後の修理についてご不明な場合は、お買上げ販売店または、ベルソスサポートセンターにお問合せください。

※ 保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間については詳しくは取扱説明書をご覧ください。

お 願 い

一度ご使用になった製品は、返品をお受けすることができませんのであらかじめご了承ください。但し、明らかに不備、不良と認められた製品につきましては、代替品と交換する準備がございます。また、保証期間の終了後や取り扱いの間違いによる故障（本体の水洗いなど）などの修理は、できる限りお客様の負担の少ないように（部品代、送料など）お見積りをご連絡し、了解を頂いた後に速やかに修理させていただきます。

お客様ご相談窓口について

輸入元 株式会社ベルソス

- 修理、お取り扱い、消耗品、部品ご購入などのご相談は、お買上げの販売店またはベルソスサポートセンターへお申し付けください。
- 転居や贈答品などでお困りの場合は、弊社お客様ご相談窓口であります、下記サポートセンターへお問合せください。
- アフターサービスについては、取扱説明書の中でご説明しておりますのでご覧ください。

お客様ご相談窓口

受付時間：午前 10 時～12 時・午後 1 時～5 時



0120-730-790

- ・サービス向上のため、音声を録音させていただくことがあります。
- ・土日・祝日、年末年始、お盆休暇を含む当社の休日は休業とさせていただきます。

発 売 元

ユアサプライムス株式会社

東京都中央区日本橋富沢町 9 番 8 号

販 売 元

コーナン商事株式会社

大阪府大阪市淀川区西宮原 2 丁目 2 番 17 号

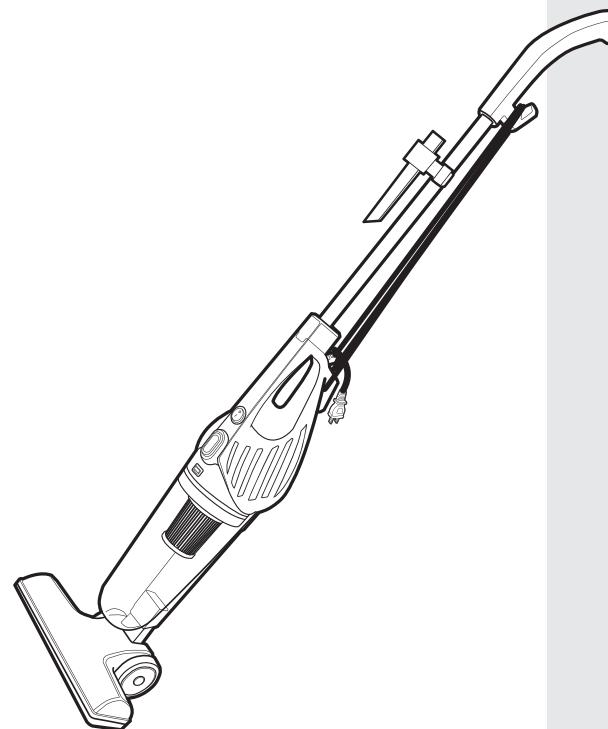
MADE IN CHINA 21-sep

型番：PTY-S890C(W)

2Way スティッククリーナー

取 扱 説 明 書

保証書付（裏面）



本製品は、一般家庭用です。

日本国内専用 FOR USE IN JAPAN ONLY

この度は、本製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。

この取扱説明書をよくお読みの上、正しくご使用ください。

特に「安全上のご注意」「使用上の注意とお願い」は、ご使用前に必ずお読みいただき、安全にご使用ください。

本製品は、一般家庭用です。業務用などにご使用にならないでください。

保証書はこの取扱説明書の裏表紙についています。必ず記入をお受けください。

《 安全上のご注意 》

- ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の度合いを明示するために、誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を、「警告」「注意」に区分しています。いずれも安全に関する重要な事項ですので、必ず守ってください。



警告

取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度



注意

取扱いを誤った場合、使用者が軽傷を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度

■お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。



○記号はしてはいけない「禁止」内容
(左図は分解禁止)



●記号は必ず実行する「強制」内容
(左図は電源プラグを抜く)

■お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。



警告



分解禁止

**改造はしない
修理技術者以外の人は、分解したり
修理をしない**

→火災・感電・けがの原因
修理はお買い上げの販売店またはサポートセンターにご相談ください。



電源プラグを抜く

**お手入れの際は、必ず電源プラグを
コンセントから抜く**

→感電・けがの原因



禁止

**引火性のもの・火の気のあるものを
吸わせない**

(灯油・ガソリン・ベンジン・シンナー・トナー・タバコの吸い殻・線香など)
→爆発・火災の原因

コードを傷つけない

(加工する・無理に曲げる・引っ張る・ねじる・たばねる・重いものを載せる・挟み込むことをしない)
→火災・感電の原因

**コードや電源プラグが傷んだり、
コンセントの差し込みが
ゆるいときは使用しない**

→感電・ショート・発火の原因

**ぬれた手で電源プラグの
抜き差しをしない**

→感電・けがの原因



水場での使用禁止

**水洗いや風呂場での使用は
絶対にしない**

(水洗いできる部品を除く)
→感電の原因



強制

**定格15A以上・交流100Vの
コンセントを単独で使う**

→火災・感電の原因

**電源プラグは、刃および刃の
取り付け面にほこりが付着している
場合はよく拭く**

→火災の原因



**電源プラグはコンセントの奥まで
しっかり差し込む**

→感電・ショート・発火の原因



異常・故障時は直ちに使用を中止する

→発煙・発火・感電のおそれあり
・電源プラグやコードを動かすと、通電したりしなかったりする
・運転中時々止まる、または異常な音がする
・本体が変形したり、異常に熱い
・こげくさいにおいがする
すぐに電源スイッチを切り、電源プラグを抜いて、販売店へ点検・修理を依頼してください。

《 安全上のご注意 》



注意



禁止

引火性のものの近くで使用しない

→爆発・火災の原因

火気に近づけない

→本体の変形によるショート・発火の原因

**本体の接点にピンなどの金属類を
入れない**

→感電の原因

排気口はふさがらない

→火災の原因

吸込口をふさいで長時間運転しない

→過熱による本体の変形・発火の原因



電源プラグを抜く

**使用時以外は、電源プラグを
コンセントから抜く**

→けがややけど、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因



強制

**電源プラグを抜くときは、
コードを持たずに電源プラグを持つ**

→感電やショートによる発火の原因

**コードを巻き取るときは、
電源プラグを持つ**

→電源プラグがあたってけがをする原因

《 使用上の注意とお願い 》

このクリーナーは家庭用です。業務用や掃除以外の目的には使用しないでください。

一気に多量のゴミを吸わせない

次のものは吸わせない

- ・水などの液体や湿ったゴミ
- ・ガラス、ピン、刃物などの鋭利なもの
- ・多量の粉、砂、小石など目詰まりするもの
- ・ポリ袋やストッキングなどの大きなゴミ

▶ 故障や吸込力低下の原因

床用ヘッドの扱いは正しく

- ・壁や家具に強く当てない
- ・床に強く押し付けたり、落とさない
- ・車輪がすり減った状態で使い続けない

▶ 傷つきや故障の原因

▶ 床を傷つけるおそれがあるため、使用を中止し、販売店にご相談ください

次のような状態で使い続けない

- ・ダストボックスにゴミがたまりすぎている
- ・床用ヘッドにゴミが詰まっている
- ・本体が転倒している

▶ モーターの過熱防止のため保護装置がはたらきます (7ページ)

▶ 床面の傷つきや故障の原因

《 各 部 名 称 》

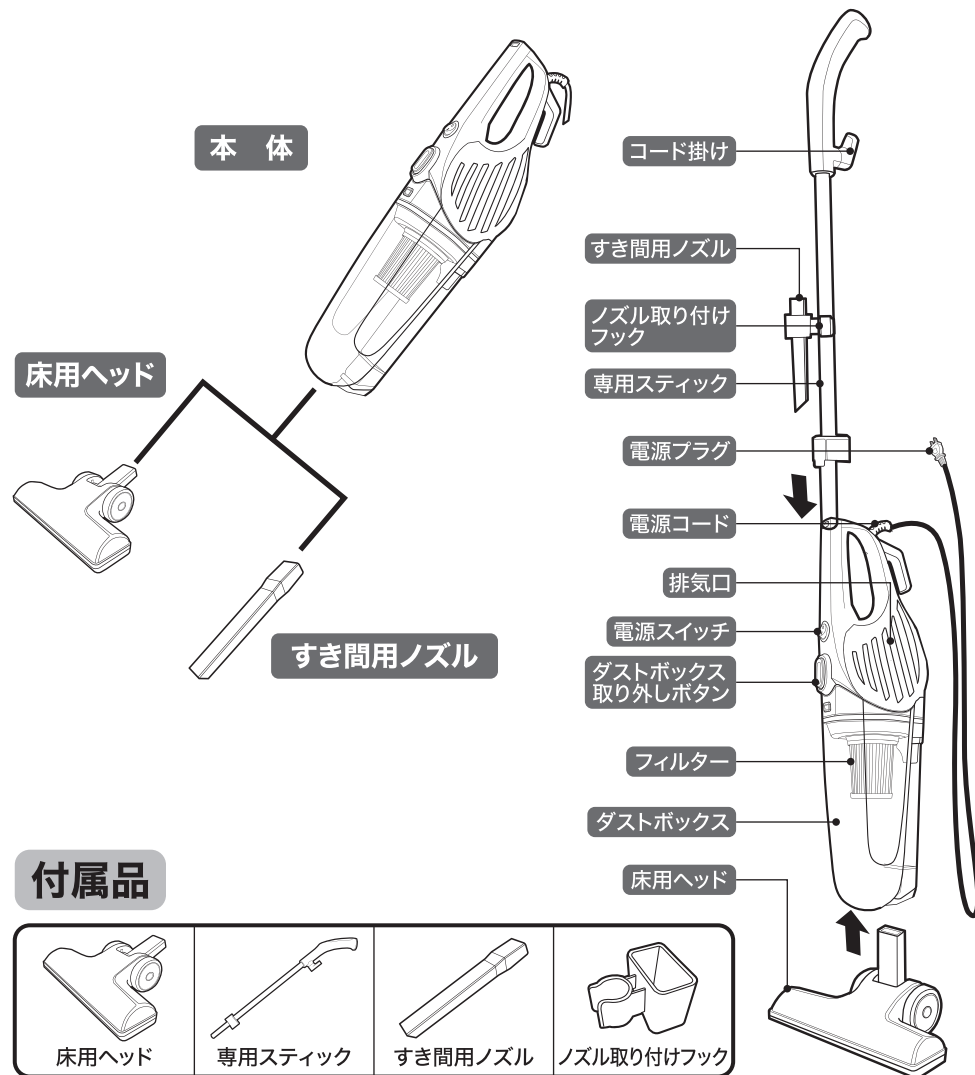
ご注意

このクリーナーは家庭用です。
業務用や掃除以外の目的には
ご使用にならないでください。

スティッククリーナーモード

ハンディクリーナーモード

専用スティックを取り外せばハンディクリーナーとしてご利用いただけます。

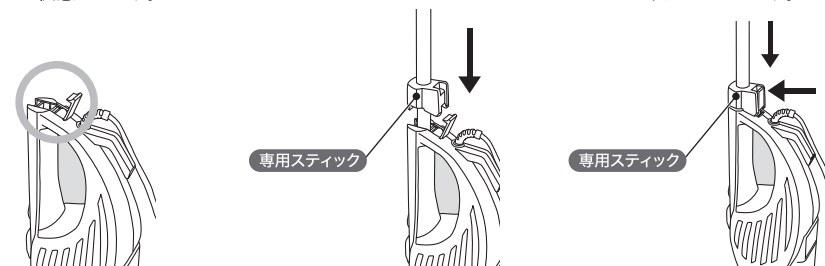


《 使 用 方 法 》

■組み立て

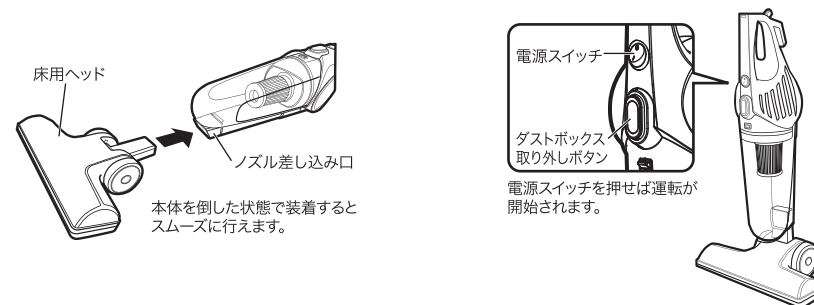
床掃除、収納時などはスティックを取り付けると便利です。

- 1 フタを完全に押し上げます。スティック差し込み部が完全に見える状態にします。
- 2 スティック差し込み部にスティックを差し込みます。
- 3 スティックを最後までしっかり差し込み、フタを「カチッ」とスティックにはめます。



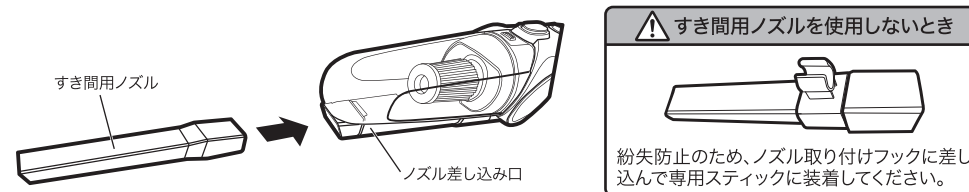
■ハンディクリーナーモード

- 1 床用ヘッドをノズル差し込み口に装着する。
- 2 電源プラグをコンセントに差し込み、電源スイッチを入れる。



■すき間用ノズルの取り付け方

すき間用ノズルをノズル差し込み口に装着する。



⚠ すき間用ノズルを使用しないとき

紛失防止のため、ノズル取り付けフックに差し込んで専用スティックに装着してください。

《 使用 方 法 》

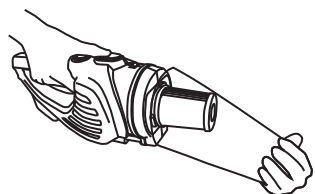
ゴミを捨てる

■ダストボックスの外し方

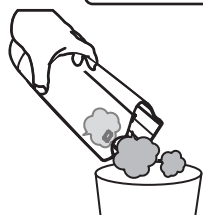
ゴミを捨てる際は本体の電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いた後、ゴミ捨てを行ってください。

⚠ 注意

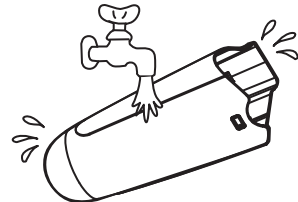
- ①水洗い後は水分を拭き取ってください
水滴がついていると故障の原因となります
- ②ダストボックスとフィルター以外は水洗いしないでください
- ③洗剤・ベンジン・アルコール等を使わないでください
- ④ドライヤー等の熱風を当てないでください



1 ダストボックス取り外しボタンを押して、ダストボックスを外しゴミを捨てます。



2 ダストボックス内ゴミを捨てます。



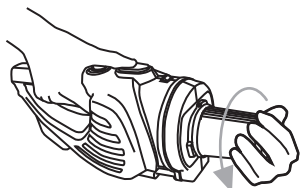
3 汚れが気になる際は水洗いも可能です。

■フィルターの外し方

フィルターが詰まるとクリーナーの吸引力が低下します。

⚠ 注意

- ①洗剤・ベンジン・アルコール等を使わないでください
- ②デリケートな部品なので、破らない様にご注意ください



1 本体からフィルターを回しながら外します。



2 フィルターに付いている細かいゴミを取ってください。



3 フィルター掃除は目詰まりを防ぐ目的で行います。

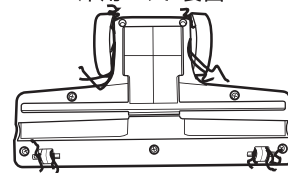
傷をつけない様に、やわらかいブラシなどでフィルターの溝に沿ってゴミや埃を取り除きます。フィルターは水洗いできます。

《 お 手 入 れ 方 法 》

■床用ヘッド

ローラーに付着した髪の毛や、ごみをふき取ってください。

床用ヘッド裏面



車輪の駆動部や吸込口周辺に髪の毛やゴミが挟まる事があります。ブラシなどで取り除いてください。

水洗い禁止



床用ヘッドにはネジなど、一部金属部品が使用されています。水洗いにご遠慮ください。

■フィルター



やわらかいブラシなどでフィルターの溝に沿ってゴミや埃を取り除きます。フィルターは水洗いできます。

やわらかいブラシなどで溝に付着したゴミを取り除いてください。

⚠ 注意

- ①洗剤・ベンジン・アルコール等を使わないでください
- ②デリケートな部品ですので、破らない様にご注意ください

■便利グッズの紹介■

フィルターのお掃除には市販のエアダスターのご使用をお勧めします。エアダスターを使うと、効率よくフィルターのゴミを吹き飛ばせます（※ご使用の際はゴミ箱の中などで行ってください）



エアダスター

ノズルから空気を吹き出し埃などを吹き飛ばします。大手量販店などで購入可能です。

■本体

水を含ませて絞ったやわらかい布で拭き取ってください。

やわらかい布で水拭きしてください。洗剤・ベンジン・アルコールなどは使わないでください。

水拭きの後は十分に乾燥させてください。においや目詰まりの原因となります。



⚠ 注意

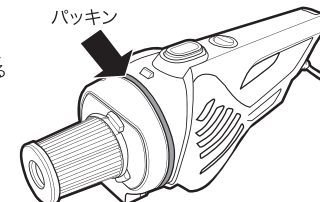
- ①洗剤・ベンジン・アルコール等を使わないでください
- ②化学ぞうきんをご使用の際は、注意書きに従ってください
- ③ドライヤーなどの熱風で乾燥させないでください（※ひび割れや変色・変形・故障の原因となります）

ダストボックスと本体間のパッキンを傷つけないでください。

パッキン

パッキンが破損するとすき間から埃が漏れるおそれがあります。

破損した場合は弊社お問い合わせ先までご連絡ください。



《 困 っ た と き は 》



ご自分での分解・修理・改造はおやめください。



修理を依頼される前にもう一度お調べいただきますようお願いいたします。もし異常が直らない場合はお買い上げの販売店またはサポートセンターへ修理を依頼してください。

故障かな？と思ったら

修理を依頼される前に、以下の項目をご確認ください。

こんなときは		ここを確認！
運 転 ・ 吸 引 力	運転できない	●電源プラグがコンセントにしっかり差し込まれていましたか？ →電源プラグをコンセントに差し込む
	吸引力が弱い	●ゴミがいっぱいになっていませんか？ →ダストボックスのゴミを捨てる ●フィルターが目詰まりしていませんか？ →フィルターを掃除する、または新品に交換する ●床用ヘッドにゴミが詰まっていますか？ →床用ヘッドのゴミを取り除く →床用ヘッドを正しく装着する →床用ヘッドを本体にしっかりと差し込む ●すき間用ノズルにゴミが詰まっていますか？ →すき間用ノズルのゴミを取り除く →すき間用ノズルを正しく装着する →すき間用ノズルを本体にしっかりと差し込む
に お い	排気からゴミのにおいがする	●にの強い強いゴミを吸ったまま、放置していませんか？ →運転を繰り返しても気になる際は、ゴミを捨てる →ダストボックスをお手入れする(P5・6参照) ●本体とダストボックス間のパッキンが破れていませんか？ →サポートセンターにご相談ください(P8参照)
確認後、なお異常があるとき		●お買い求め先まで保証書を添えて製品(本体・床用ヘッド)をご持参ください。 (※詳しくは「保証とアフターサービス」(P8)をご参照ください。)

《 保 護 装 置 に つ い て 》

下記の原因によって保護装置がはたらき、次の状態になります。

- モーターの過熱を防ぐため吸引力が低下→この状態で運転を続けると運転が自動的に停止
- モーターの過熱防止の保護装置がはたらき、運転が自動的に停止

原因

- ダストボックスにゴミがたまりすぎている
- 床用ヘッドにゴミが詰まっている

処置

- ①電源を切り、電源プラグを抜く
- ②ダストボックスのゴミを捨て、お手入れする(P5・6参照)
床用ヘッドに詰まったゴミを取り除く
- ③電源プラグを差し込み、再度運転する

上記の処置をしても運転しないときは、電源プラグを抜き、約15～60分(モーターの温度や室温により異なります)待ってから使用してください。

《 製 品 仕 様 》

本 体 寸 法	約(W) 245 × (D) 145 × (H) 1065mm
質 量	約 1.5 kg
電 源	AC100V 50/60Hz
消 費 電 力	450W
集 塵 容 積	約 0.9L
最 大 運 転 音	約 78 dB
吸 込 仕 事 率	約 80W (50/60Hz)
コ ー ド 長 さ	約 4.0m
付 属 品	床用ヘッド、専用スティック、すき間用ノズル、ノズル取り付けフック

※本製品仕様・外観は、品質改善・向上の為、予告なく変更する場合がございます。

※上記の数値は目安です。使用環境・状況により異なります。

※本製品は、一般家庭専用です。

《 ア フ タ ー サ ー ビ ス 》

(よくお読みください)

1. 保証書の内容のご確認と保管について。
この製品には保証書がついています。保証書はお買い上げの販売店にて販売店名・お買い上げ日などの記入をご確認の上、内容をよくお読みになり大切に保管してください。
2. 保証期間はお買い上げの日から1年間です。
保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。
3. 保証期間後の修理を依頼されるとき。
お買い上げの販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理させていただきます。
4. 修理品は、持ち込み修理となっています。修理依頼、消耗品のご購入の相談は、購入販売店でお願いします。通販、ネットショップでご購入の場合も同様をお願いします。
5. ご使用中に普段と変わった状態になりましたら、ただちにご使用を中止して、お買い上げの販売店に点検・修理をご依頼ください。
6. アフターサービスについてわからないことは…。
上記の内容についての詳細、贈答・転居の場合など、その他製品に関するお問い合わせ、ご質問がございましたら、お買い上げの販売店までお問い合わせください。

●「ご相談窓口における個人情報のお取り扱いについて」

お客様の個人情報や相談内容を、ご相談への対応や修理、その他確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示、提供しません。お問い合わせは、ご相談された窓口にご連絡ください。

愛情点検		★長年ご使用の『掃除機』の点検を！
	このような症状はありませんか？	●電源コード、プラグが異常に熱い。 ●電源コード、プラグに傷が付いたり、触れると通電しなかったりする。 ●コードの皮膜が破れている。 ●その他異常や故障がある。 このような症状の時は、使用を中止し、故障や事故の防止のため必ず販売店に点検をご相談ください。

- 上記のような症状がなくても、安全のため定期的な点検をおすすめします。
点検費用については販売店にご相談ください。